

2023 冬号(1月・2月・3月) No.161

冬の表丹沢登山 秦野ビジターセンター

表丹沢は丹沢の中でも交通の便が良く、一年を通して登山を楽しむことができます。

冬期は晴天率が高く、空気が澄んでいるので、眺望の良さは格別です。例えば、塔ノ岳山頂からは、丹沢の山々や富士山はもちろん、奥秩父や南アルプスの山々なども他の季節より明瞭に見ることができます。

清冽^{せいれつ}で凜とした空間を歩き、時には身を切るような寒風にさらされながらも冬の冷たく乾いた空気を吸い込むと、感覚が研ぎ澄まされ、身体が浄化されるように感じられます。

冬の丹沢では山頂付近で気温が氷点下となり、登山道が凍結したり雪が積もることがありますので、軽アイゼンやチェーンアイゼンなどの滑り止めは、必ず携行して下さい。また、防寒具が必要なことはもちろんですが、発汗の多い登り、発汗の少ない下り、風の有無、休憩時など、様々な状況に脱ぎ着して対応できるよう重ね着できるな服装をおすすめします。

万全の準備で安全に心がけて冬の表丹沢登山をお楽しみいただければ幸いです。

(執筆：森谷)



冬の塔ノ岳山頂からの眺望

【新型コロナウイルス感染症対策に関するご注意とお願い】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各施設をご利用いただく際は、手指の消毒の徹底・マスクの着用をお願いするとともに、展示室の人数制限をさせていただく場合があります。

箱根ビジターセンター、秦野ビジターセンター、西丹沢ビジターセンターのFacebookページ公開中！QRコードから最新の情報をご覧ください。



箱根ビジターセンター



秦野ビジターセンター



西丹沢ビジターセンター

自然公園へでかけよう



環境省箱根ビジターセンター Hakone Visitor Center

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根 164
Tel 0460-84-9981
<http://hakonevc.sunnyday.jp/>

県立秦野ビジターセンター Hadano Visitor Center

〒259-1304 秦野市堀山下 1513
Tel 0463-87-9300
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

県立西丹沢ビジターセンター (旧西丹沢自然教室)

Nishi-Tanzawa Visitor Center
〒258-0201 足柄上郡山北町中川 867
Tel 0465-78-3940
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

開館日、開館時間、イベント予定等は各ビジターセンターまでお問合せください。

全国に『駒ヶ岳』という名称がつく山が多いのは何故？

箱根ビジターセンター

日本各地に「駒ヶ岳」という山が多数あることをご存知ですか。通称や別名を含めた数は把握できていませんが、国土地理院の地形図掲載の駒ヶ岳は18座あります。山名に駒を当てはめる理由のひとつに雪形があり、季節が春に移る時期、山の雪が解けて馬の姿が現れる、それを合図に農作業を始めるという、暮らしと密接な関係があることで「駒ヶ岳」と呼んだのではないかとされています。

箱根の駒ヶ岳も諸説ありますが、山名のいわれは山腹の残雪が麓から見て馬の形に見えた時は豊作だと信じられたため名付けられたとされています。

現在、箱根駒ヶ岳の山頂は展望広場や箱根神社の元宮などがあり、季節により様々な草花をみることができます。さらに晴れている日には富士山、芦ノ湖、駿河湾、相模湾が見渡せます。また山頂からは、神山・大涌谷方面へのハイキングルートもありますが、2015年の大涌谷小規模噴火により現在は通行止めとなっております。

(執筆:長田)



駒ヶ岳

丹沢湖でカヤック自然体験を 西丹沢ビジターセンター

丹沢湖でカヌーやカヤックが出来ることをご存じでしたか？勝手に利用することはできませんが、丹沢湖記念館で利用手続きをすると、一艇500円で出艇できるようになります。休業日を除き、通年運航ができるので、四季の移り変わりが湖上から楽しめます。また、最近ではスタンドアップパドル(SUP)を楽しむ方も増えてきており、休業日を除き4月～11月まで運行可能です。

ただし丹沢湖記念館ではいずれも貸し出しは行っておらず、ご自身で艇を持ち込むツアーやプログラム等に参加する必要があります。詳しくは丹沢湖記念館HP(<http://www.tanzawako-k.sakura.ne.jp/>)をご確認ください。

西丹沢ビジターセンターでも今年度から丹沢湖にて、カヤックを使った自然体験プログラムを始めました。自然体験プログラムの際は当センターのカヤックをご利用いただけます。

湖上からアクセスしやすい滝を見たり、丹沢がかつて海底だった証拠である枕状溶岩を観察したり植物や野鳥も観察できるイベントになっています。今年度の自然体験は終了いたしました。来年度も実施を予定しているので、決まり次第SNS等にてお知らせいたします。

(執筆:管)



湖上から枕状溶岩を観察



カヤック自然体験の様子